

牧師室から（2020. 7. 26）

本日は礼拝後に教会総会がある。コロナ禍においても短縮した形式ではあるが、このように開催できることは感謝である。一般的に会議は会員の意志の反映するところであるが、教会総会においては個人の思いの総和というよりも、先ず何よりも主の御心を問いつつ、それが現されるように一人一人が祈りながら判断していくものである。教会が信任した長老会の提案を真摯に受け止め、議事がスムーズに進行するように願っている。小生もかつて教団総会に出席したことがあるが、これが本当にキリスト者の会議なのかと思わずにはいられなかったことを思い出した。

海老名教会では、「私たちが常に信心と品位を保ち（1テモテ2：2）」総会に臨んで頂けると思っている。

（鈴木淳一牧師）